

科目名	総合実習(家庭)	単位数	4 単位	学科・学年	生活総合科 科 2 年
使用教科書				副教材等	
学習目標	生活の分野に関する体験的な学習を通して、総合的な技術を学び、家庭生活や学校生活の改善を図る実践的能力と態度を身につけます。				
学習評価	○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。				
	①関心・意欲・態度	家庭生活・学校生活・農業の経営、管理などに関して生活の改善を図るために意欲的に実践する態度がみられる。			
	②思考・判断・表現	生活の改善を図るために、自らが総合的に考え、分析し、工夫する実践的態度がみられる。			
	③技能	体験的な学習を通して、生活の改善を図るための技術が総合的に身についている。。			
	④知識・理解	生活の改善を図るために必要な知識について理解し、その知識が身についている。			
		評価方法\観点	①	②	③
学習状況観察		◎	○	○	—
実習日誌		○	◎	○	○
作品		—	—	◎	—
※表中の◎は観点の中でより重視するところです。					
履修上の注意	○授業はクラスを農業分野と家庭科分野の2つに分け、隔週で交替します。 ○毎時実習内容等を日誌に記録し、提出してください。				

